

発行日 平成26年大節分会

曹洞宗 天祐山 公田院 仁叟寺

大般若会のご通知

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司

大本山總持寺二祖様650回大遠忌



大いなる足音が
きこえますか

恒例の大般若会・大施食会が、来る3月9日（日）に開催されます。今年は、法要に先立ちまして、大本山總持寺大遠忌局による講演会を企画しました。午後1時開演となります。

本年、平成26年は、大本山總持寺二祖峨山韶碩禪師の650回大遠忌法要の予修法要が全国各地で執り行われます。群馬県では、前橋市のベイシアホールにて群馬県檀信徒研修大会に併せ、県梅花奉詠大会と共に6月19日（木）に修行される予定です。

現在、住職が群馬県の總和会長を務め、今大遠忌法要に関しましては勧募参与の役を大本山より拝命しております。曹洞宗の基礎を築かれた峨山韶碩禪師様についての法話をご清聴ください。

総代さん役員さんのみならず、多数の方々のご参集をお待ちしております。一年の無病息災・家内安全を祈る大般若会のほか先祖供養としての大施食会も併せて行われる江戸時代から伝わる仁叟寺恒例の伝統行事です。まだ、参列されたことのない檀信徒や一般の皆様方は、是非これを機会にご参集賜れば幸いです。

がさんじょうせき

【峨山韶碩禪師】

建治2(1276)年～貞治5(1366)年
鎌倉時代後期～南北朝時代 享年91
石川県能登の生まれ



總持寺の二祖として、「五哲（五院）」あるいは「二十五哲」と呼ばれた多くの優れた門弟を育成。さらに、その多くの門弟が協力して、總持寺を維持し発展させるために住職を一定期間で交代させる「輪住制」を確立するなど、700年近くも前に、既に「人材育成」と「教団の将来ビジョン」に深い思いをもち、ただひたすらに總持寺の住職として42年間勤め、曹洞宗の教えを全国に展開する基盤を形成しました。曹洞宗が、永平寺、總持寺の両大本山をはじめ、現在凡そ1万5千の寺院と2万5千人の僧侶、そして数百万人を超える檀信徒を要する国内最大の教団に至ったのは峨山禪師の功績によるものが大きいとされています。

平成26年

仁叟寺年間行事予定

- 1/1～1/3 年頭祈禱・年賀受
- 1/4～1/7 年始挨拶
- 1/10 年賀寺例
- 2/3 大節分会
- 2/15 釈尊涅槃会
- 3/9 大般若会大施食会法要
- 3月中旬 筆供養法要
- 3/18～3/24 春季彼岸会
- 4/8 釈尊降誕会(花祭り)
- 7/13～7/16 新暦盂蘭盆会
京浜地区檀信徒棚経
- 7月下旬(一泊二日)
第33回子供禪の集い
- 8/10 中元寺例
- 8/13～8/16 盂蘭盆会
- 9/20～9/26 秋季彼岸会
- 10/18 檀信徒研修参拜旅行
- 12/8 釈尊成道会
- 12/10 歳暮寺例
- 12/31 除夜会

- ※毎週土・日曜日 書道教室
- ※毎週水曜日 定例坐禅会
- ※隔週水曜日
梅花講・琴教室・華道教室